

副専攻名 心理学

副専攻のCP(カリキュラム編成方針)

すべての学生を対象として、人間社会学域以外の学生を対象として、心理学という学問の概要を学ぶことを目的とするカリキュラムである。心理学の全体像を理解するための心理学概論A、Bを必修(先導学類生については心理学概論Aに代えて心理学概論も可。)とし、加えて指定された専門講義科目から科目を選択して履修することで、上記目的の達成を目指す。

副専攻の学習成果

- ・人間や動物の行動に対する高い関心をもつようになる。
- ・心理学の思考法について、体系的をもちながら、理解する。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
42637	心理学概論A	心理学の考え方や研究方法を学び、感覚・知覚・学習・記憶・思考・感情などの領域における基礎知識を修得する。	2～4				
31111(※)	心理学概論		3～4				
42638	心理学概論B	発達・社会・パーソナリティ・臨床などの領域における心理学の研究の基礎知識が修得できるようにする。	2～4				
42619	神経・生理心理学A	様々な認知機能や心理行動過程の脳神経基盤およびそれらの障害について学ぶ。	2～4				
42620	神経・生理心理学B	様々な認知機能や心理行動過程の脳神経基盤およびそれらの障害について学ぶ。	2～4				
42621	知覚・認知心理学A	感覚知覚に関する諸現象や基礎知識を学び、その仕組みと心理過程における役割を理解する。	2～4				
42622	知覚・認知心理学B	認知に関する諸現象や基礎知識を学び、認知過程と心理過程の特性を理解する。	2～4				
42623	学習・言語心理学A	学習心理学の基本的な現象、研究法、および説明理論について基礎知識を習得し、現実場面に応用できるようになる。	2～4				
42624	学習・言語心理学B	学習心理学の複雑な現象と説明理論について理解するとともに、言語心理学の基本的な現象、研究法、および言語障害について基礎知識を習得する。	2～4				
42625	感情・人格心理学A	人格心理学に関する理論や実証的な研究が理解できるようになる。	2～4				
42626	感情・人格心理学B	感情心理学に関する理論や実証的な研究が理解できるようになる。	2～4				
42615	社会・集団・家族心理学A	社会心理学・集団心理学の代表的な理論や実証研究を理解できるようになる。	2～4				
42616	社会・集団・家族心理学B	現代に生きる家族や親密な関係性を理解するための主要な理論や適切な支援方法を学び、実際の事例を通して見立てと介入計画を作成することをめざす。	2～4				
42631	健康・医療心理学A	健康心理学に関する理論や実証的な研究が理解できるようになる。	2～4				
42632	健康・医療心理学B	医療や保健活動の現場における心理社会的な課題と支援についての知識を獲得する。	2～4				
42639	臨床心理学概論A	臨床心理学の成り立ちを理解し、代表的な理論と技法についての基本的な知識を修得する。	2～4				

副専攻名 心理学**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

すべての学生を対象として、人間社会学域以外の学生を対象として、心理学という学問の概要を学ぶことを目的とするカリキュラムである。心理学の全体像を理解するための心理学概論A、Bを必修(先導学類生については心理学概論Aに代えて心理学概論も可。)とし、加えて指定された専門講義科目から科目を選択して履修することで、上記目的の達成を目指す。

副専攻の学習成果

- ・人間や動物の行動に対する高い関心をもつようになる。
- ・心理学の思考法について、体系性をもちながら、理解する。

副専攻を構成する科目

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
42640	臨床心理学概論B	臨床心理学の知識に基づき、心理的問題を理解し、基本的な心理的支援の方法を習得する。	2～4				
42657	障害者・障害児心理学A	身体障害、知的障害、精神障害の定義、原因、心理・行動特性、および基本的な支援方法、特別支援教育と合理的配慮の概要について理解し、説明することができる。	2～4				
42658	障害者・障害児心理学B	身体障害、知的障害、精神障害の定義、原因、心理・行動特性、および基本的な支援方法、特別支援教育と合理的配慮の概要について理解し、説明することができる。	2～4				
42659	司法・犯罪心理学A	司法・犯罪分野に関する法律、制度、犯罪や非行の原因と支援、家事事件、心理学的アセスメント等についての基本的な知識を修得する。	2～4				
42660	司法・犯罪心理学B	司法・犯罪分野に関する法律、制度、犯罪や非行の原因と支援、家事事件、心理学的アセスメント等についての基本的な知識を修得する。	2～4				
42661	産業・組織心理学A	「働く」ということについて学び、人々が仕事に取り組む際に直面するさまざまな問題への理解を深め、「働く」とはどのようなことを考える知識と視点を身につける。	2～4				
42662	産業・組織心理学B	「働く」ということについて学び、人々が仕事に取り組む際に直面するさまざまな問題への理解を深め、「働く」とはどのようなことを考える知識と視点を身につける。	2～4				
41062	心理学特殊講義A	心理学の重要な分野に関する研究の動向が理解できるようになる。	2～4				
41063	心理学特殊講義B	心理学の重要な分野に関する研究の動向が理解できるようになる。	2～4				
42617	応用心理学特殊講義A	応用心理学の重要な分野に関する研究の動向が理解できるようになる。	2～4				
42618	応用心理学特殊講義B	応用心理学の重要な分野に関する研究の動向が理解できるようになる。	2～4				
42641	心理学統計法1A	心理学に関連する基本的な統計的手法、特に、代表値、散布度、正規分布、相関と回帰、母集団と標本、統計的仮説検定、の基礎原理について理解し、使用できるようになる。	2～4				
42642	心理学統計法1B	心理学に関連する基本的な統計的手法、特に、代表値、散布度、正規分布、相関と回帰、母集団と標本、統計的仮説検定、の基礎原理について理解し、使用できるようになる。	2～4				

※「心理学概論」は先導学類開講科目。